

令和3年度全国学力・学習状況調査結果【中学校】について

境港市教育委員会事務局

本年5月27日に実施しました全国学力・学習状況調査の結果を分析し、全国・県の結果と合わせまして本市の状況をお知らせします。

ただし、本調査により測定できる学力は一部であり、総合的な学力を表すものではありません。学習状況調査を含めた分析の結果が、子どもたちのよりよい学びをめざす指針になればと考えております。



教科の調査から 国語・数学

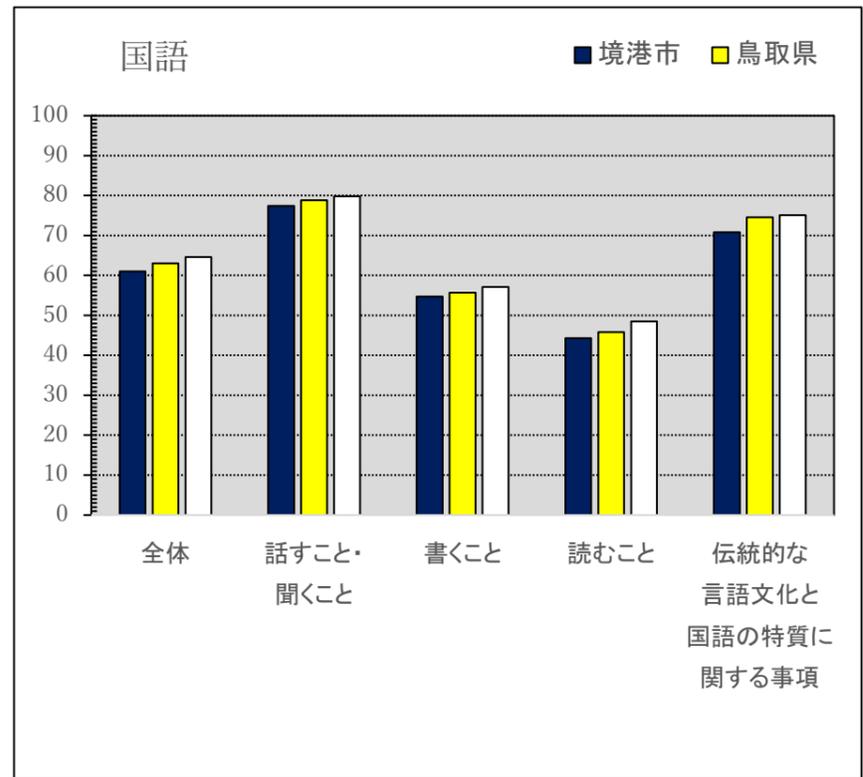
国語

【評価について】 A:全国平均との差が+3%を超える B:全国平均と同等から+3%まで
C:全国平均との差が-3%まで D:全国平均との差が-3%を下回る
※ 表およびグラフの数値は、すべて「平均正答率(%)」を表しています。

	境港市	県	全国	R3全国差	R3評価	R1全国差	R1評価
全体	61	63	64.6	-3.6	D	0.2	B
話すこと・聞くこと	77.4	78.8	79.8	-2.4	C	3.0	B
書くこと	54.7	55.7	57.1	-2.4	C	-0.2	C
読むこと	44.3	45.8	48.5	-4.2	D	-2.2	C
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	70.8	74.6	75.1	-4.3	D	0.3	B

＜国語＞【成果・課題となる内容】

- ・「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」（全国比-4.3%）については、事象や行為などを表す多様な語句について理解すること（全国比-5.8%）や相手や場に応じて敬語を適切に使うこと（全国比-9.3%）に課題が見られます。敬語を適切に使う力を身に付けるためには、敬語に関する個々の体験的な知識を整理して体系付けるとともに、人間関係の形成や維持における敬語のもつ働きを理解することが大切です。日常生活において、実用的な文章を書く際に相手や場に応じた語句を選んで用いることも大切です。
- ・「読むこと」（全国比-4.2%）については、文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつこと（全国比-9.1%）に課題があります。文章を読んで自分の考えをもつためには、「文章の構造と内容の把握」や「精査・解釈」をする学習を通して理解したことを他者に説明したり、他者の考えの根拠を知ったりすることが大切です。
- ・「話すこと・聞くこと」（全国比-2.4%）については、話合いの話題や方向を捉えること（全国比+1.3%）はできているが、適切な発言について考えること（全国比-6.9%）に課題があります。話合いを効果的に進め、互いの発言を踏まえて、考えをまとめたり広げたり深めたりする力を身に付けるために、目的に沿って互いの考えを伝えあったり生かしたり合ったりする話合いや議論、討論などの言語活動を学習や日常生活の中に取り入れることが効果的です。



【生徒質問紙とのクロス集計より】

- ・「国語の授業の内容はよく分かりますか」「国語の授業では、目的に応じて文章を読み、内容を解釈して自分の考えを広げたり深めたりしていますか」「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書いたり表現を工夫して書いたりしていますか」「1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」という質問に肯定的に回答している生徒の平均正答率が高くなっています。
- ・「1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか」という質問に1時間より少ないと回答している生徒の平均正答率が高くなっています。

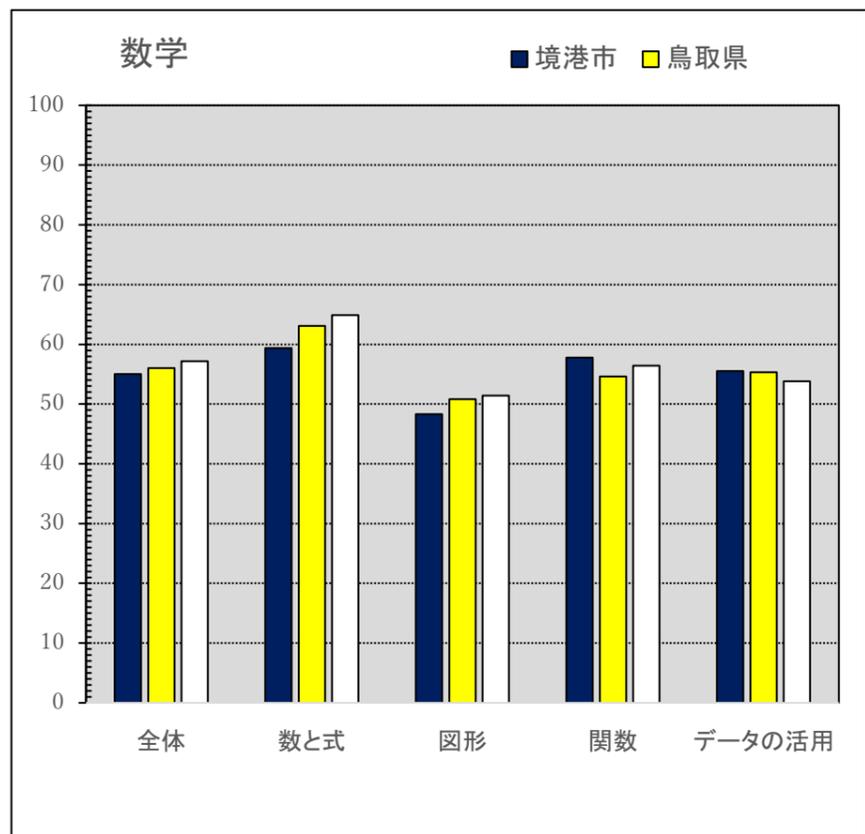
数学

【評価について】 A:全国平均との差が+3%を超える B:全国平均と同等から+3%まで
C:全国平均との差が-3%まで D:全国平均との差が-3%を下回る
※ 表およびグラフの数値は、すべて「平均正答率(%)」を表しています。

	境港市	県	全国	R3全国差	R3評価		R1全国差	R1評価
全体	55	56	57.2	-2.2	C	全体	1.2	B
数と式	59.4	63.1	64.9	-5.5	D	数と式	1.6	B
図形	48.3	50.8	51.4	-3.1	D	図形	1.9	B
関数	57.8	54.6	56.4	1.4	B	関数	-0.2	C
データの活用	55.5	55.3	53.8	1.7	B	資料の活用	2.6	B

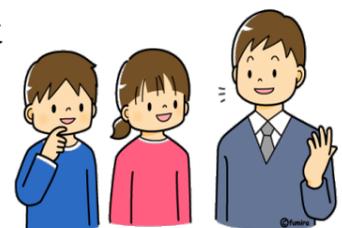
＜数学＞【成果・課題となる内容】

- ・「関数」(全国比+1.4%)と「データの活用」(全国比+1.7%)については、全国平均を上回っております。
- ・「関数」については、関数の意味を理解しており、「…は…の関数である」という形で表現できています。また、事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること(全国比+2.1%)についても全国平均を上回っております。
- ・「データの活用」については、与えられた表 やグラフから中央値を求めること(全国比+4.5%)については良好な結果です。
- ・「数と式」(全国比-5.5%)については、全国平均を下回っております。目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明すること(全国比-12.0%)に課題があります。数学の事象から問題を見だし統合的・発展的に考えることができるようにする事が大切です。そのためには、自然数を5つずつ区切った表で見いだした事柄について、6つずつに区切った表でも成り立つか考える等、条件を変えて考えることが大切です。
- ・具体的な場面で、一元一次方程式をつくることに課題があります。具体的な問題を方程式を活用して解決する際に、問題の中にある数量やその関係を捉え、等しい数量関係に着目して方程式をつくり、それを解き、求めた解を問題に即して解釈し、問題の答えを求めるといった一連の活動を繰り返し経験することによって、方程式を活用することのよさや意義を実感できるようにする事が大切です。



【生徒質問紙とのクロス集計より】

- ・「数学の授業の内容はよく分かりますか」「数学の勉強は好きですか」「数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」という質問に肯定的の回答している生徒の平均正答率が高くなっています。
- ・「1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか」という質問に1時間より少ないと回答している生徒の平均正答率が高くなっています。



【一人一台端末の活用】

境港市では、児童・生徒用の一人一台端末に、一人一人が自分のペースに合った学習をすることができるように「eライブラリー for まなびポケット」を導入しております。自分が得意な学習については、さらにレベルの高い問題にチャレンジしたり、苦手な学習については、繰り返し問題にチャレンジしたり、関連する過去の学年の問題にかえて学習したりすることができます。学習時間の活用はもとより、放課後や家庭等での学習についても有効活用してください。

生徒質問紙調査から ～学習習慣や生活習慣などに関する質問～



【本市で十分に満足いく結果のもの】(90%以上が肯定的な回答)

- ◎朝食を毎日食べていますか(94.7%)
- ◎毎日、同じくらいの時刻に起きていますか(95.1%)
- ◎いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか(93.0%)
- ◎人の役に立つ人間になりたいと思いますか(91.3%)
- ◎友達と協力するのは楽しいと思いますか(93.1%)
- ◎学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか(91.9%)
- ◎友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか(95.6%)
- ◎学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか(91.9%)
- ◎友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか(95.6%)



【全国より上回っている『満足いく』結果のもの(肯定的な回答の全国比較)】

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか(全国比+3.8%)
- 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか(全国比+2.4%)
- 自分には、よいところがあると思いますか(全国比+5.8%)
- 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか(全国比+3.9%)
- 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)
 - ・1時間以上読書をしていると答えた生徒(全国比+8.7%)
- 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか(全国比+5.8%)



【全国より下回る等、課題がある結果のもの】

- △携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか(全国比-10.3%)
- △将来の夢や目標を持っていますか(全国比-5.4%)
- △自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか(全国比-5.8%)
- △普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか
 - ・2時間以上と答えた生徒(全国比+15.2%)
- △1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)
 - ・2時間以上勉強していると答えた生徒(平日 全国比-6.3%、土曜日や日曜日など学校が休みの日 全国比-17.2%)
- △地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることができますか(全国比-9.5%)
- △1、2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか
 - ・週1回以上使用したと回答した生徒(全国比-6.5%)
- △あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の生徒と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか
 - ・週1回以上使用したと回答した生徒(全国比-22.6%)
- △学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか(全国比-6.0%)
- △総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか(全国比-9.0%)
- △国語の授業の内容はよく分かりますか(全国比-6.7%)
- △国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていますか(全国比-5.1%)
- △国語の授業では、目的に応じて、自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書いたり表現を工夫して書いたりしていますか(全国比-6.1%)
- △国語の授業では、目的に応じて文章を読み、内容を解釈して自分の考えを広げたり深めたりしていますか(全国比-5.2%)
- △英語の勉強は好きですか(全国比-8.5%)
- △1、2年生のときに受けた英語の授業では、英語で話したり書いたりして、自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができますか(全国比-7.7%)



<成果>

- 「朝食を毎日食べている」、「毎日、同じくらいの時刻に寝ている、または起きている」の問いに肯定的に回答した生徒の割合は全国に比べ高い結果となっています。学校、家庭、そして地域が連携しながら生活リズムを整えている成果です。これからも「早寝、早起き、朝ごはん」等の基本的な生活習慣を身につけましょう。
- 「いじめは、どんなことがあってもいけないことだと思う」、「人の役に立つ人間になりたい」の問いでは、90%以上の生徒が肯定的な回答をしています。これからも相手の立場に立って考えることや、相手を思い遣る気持ちを大切に生活しましょう。
- 「自分には良いところがある」の問いに肯定的に回答した割合が全国に比べて+5.8%と高くなっています。これからも学校生活の中でまた新たな自分を発見しながら、自分のよいところを伸ばしていきましょう。
- 学校の授業以外に1時間以上読書をしていると答えた生徒の割合が、全国に比べて+8.7%となっています。これからも読書する習慣を続け、記憶力、集中力、想像力を磨きましょう。



<課題>

- △「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っているか」の問いに対して、肯定的に答えた生徒の割合は、全国に比べて-10.3%となっています。メディアに多くの時間を費やすことによって、日常の生活、勉強、人間関係、健康といった面に影響を及ぼすこともあります。週に1日ノーメディアデーを設定したり、ゲーム機やスマートフォンを使用する時間帯を決めたりするなど、ゲーム機器の使用について今一度ご家庭で話し合い、ルールを決めましょう。
- △メディアに触れる時間の長さとは反対に、「1日当たり2時間以上勉強している」と答えた生徒の割合は、全国に比べて平日が-6.3%、土日等学校が休みの日が-17.2%となっています。授業で学習した内容を復習すると同時に、自らが課題を見つけ、解決に向けて主体的に学ぶ姿勢を持ちましょう。
- △国語や英語といった言語を扱う教科に苦手意識のある生徒の割合が多いです。他者とのコミュニケーションを大切にしながら、自分の考えや気持ちを表現する機会を大切にしましょう。